

INTERNET
YELLOW
PAGES

199812



INDEX

インターネット

YELLOW

特集「秋の夜長に読書」

WWWで読める文学

オンライン書店

今月のWHAT'S NEW!!

COOL SITE 55

のんびりと読書するにはもってこいの季節がやって来た。作品探しや本の購入はインターネットにおまかせ。きっとお目当ての本が見つかるぞ。そして、大物アーティストのホームページや通信販売ページなど、今月の新着情報も充実だ！

静かな秋の夜長。こんな季節にはゆっくりと読書を楽しむのもよいのでは？ WWWページで読める作品も多くなり、書籍のインターネット通販も充実してきた。インターネットで快適な読書環境を作ろう！



特集 「秋の夜長に 読書」

人気作家の作品をWWWページで読んだり、通信販売で本を購入したり……。インターネットを使えば、読書がさらに楽しくなるのだ！

1998 BOOK SPECIAL

特集「秋の夜長に読書」

WWWで読める文学

オンライン書店

古典から人気作家のページまで

WWWで読める文学

WWWページで読める作品が増えている。古典作品の現代語訳から人気作家の連載、アマチュア作家の投稿作品まで、ジャンルはさまざま。自分の好きなジャンルを見つけたら、さっそくブックマークして読んでみよう。(Takayuki Masuda)

ようこそ源氏物語の世界へ

<http://www.sainet.or.jp/~eshibuya/>



王朝絵巻きの世界に遊ぶ

華麗なる王朝絵巻きといわれ、千年もの昔から読み継がれている源氏物語。それは、平安の美学を伝えるその文学性もさることながら、物語そのものの面白さもあってこそだろう。誰でも一度は手に取る日本人の原風景とでもいうべき物語、それが源氏物語だ。

このページでは、『桐壺』にはじまる定家本の源氏物語を現代語訳で読むことができる。

昨今では古典として勉強し、教養として身に着けるむきもあるが、ここはひとつ、原作者の思想がどうの、当時の時代背景がどうのといったことはさりと忘れて、源氏物語の持つ小説としての面白さだけを、じゅうぶんに味わってみたい。

Novel Station

<http://www.ohba.co.jp/novel/>



品の高い作品が集合

インターネットで発表されているいわゆるオンライン小説を集めたのがこのサイトだ。

現状ではオンライン小説というのは、マルチメディアのような派手さにかけるためか、あまり大きく扱われることはない。またオンライン小説が表に出ることはあっても、出てくるのはプロの作品ばかり。だが実際には、それを上回る量のアマチュア作品が発表されているのだ。ここにはそんなアマチュア作家たちのSFやミステリー、戦記もの、ファンタジー、ノンフィクション、純文学など、あらゆるジャンルの作品がある。短編から長編まで、300を超える作品群を収蔵する、一大オンライン図書館なのだ。

薄井ゆうじの森

http://www.jali.or.jp/usi/



読者とのコミュニケーションも充実

創作塾『薄井ゆうじのくじら塾』の主宰や彫刻、陶芸など、創作全般に旺盛な意欲を見せる作家、薄井ゆうじ氏のホームページ。このページでは、最近刊行された『ドードー鳥の飼育』をはじめとする3本の短編小説と、インターネット連載小説と銘打たれた『虹』という作品を読むことができる。不思議な味わいのある、薄井ワールドの作品だ。

勝ち抜き小説合戦

http://www.kobo.co.jp/battle/



読者投票で勝ち抜こう

公募情報誌の『チャレンジ公募』編集部が主催する、千文字以内の超短編小説による勝ち抜き戦、それが『勝ち抜き小説合戦』だ。毎週1回、金曜日に、投稿された作品の中から挑戦者が選ばれてチャンピオンと対決する。勝敗を決めるのは、5人の審査員と読者投票だ。毎週数多くの秀作が投稿されているので、短編好きの人はのぞいてみよう。

筒井康隆ホームページ

http://www.jali.or.jp/tti/



未公開作品は有料サービスで

SF作家として人気の、筒井康隆氏のホームページ。近ごろは純文学にも手を染め、俳優としても活躍する氏のページでは、最近刊行された『敵』をはじめとする、いくつかの作品を読むことができる。

公開されている作品は、いずれも有料コンテンツだが、筒井ファンを自任する人はぜひ読んでおきたい。

OTAKING SPACE PORT

http://www.netcity.or.jp/OTAKU/okada/



過去の作品をWWWで公開

元東京大学講師にして『オタキング』の異名を持つ岡田斗司夫氏。このページでは、そんな氏の未来予測本『ぼくたちの洗脳社会』をはじめとする、刊行されたすべての単行本や連載を読むことができる。特に『ぼくたちの洗脳社会』は、トラーの『第三の波』を踏まえた未来予測本の秀作となっているので、ぜひ読んでおきたい。

99人の最終電車

http://contents.justnet.ne.jp/naminori/99/top.htm



ウェブならではの仕掛けが楽しい

23:57分発の最終電車の中には、どんな物語があるのか。読者がどの登場人物に目を留めるかで、物語は変幻自在に進行してゆく。この作品には、始まりもなければ終わりもない。読む人によって、物語は推理小説にも、恋愛小説にも、またほかの小説にもなるのだ。気鋭の作家、井上夢人氏の放つ新しい小説を、あなたも堪能しよう。

村上朝日堂

http://opendoors.asahi-np.co.jp/span/asahido/



読者とのメールのやりとりも読める

人気作家である村上春樹氏のホームページ『村上朝日堂』。そのCD-ROM版『夢のサーフィナー』の一部が、見本版としてインターネットで公開されている。

村上作品を読めるのはもちろんのこと、映画や音楽、食べもの話題から恋愛相談まで、村上春樹氏自身と読者の電子メールのやり取りも読める。

1 9 9 8
B O O K
S P E C I A L

インターネットで「本」を買おう
オンライン書店

書籍を購入できるサイトや、料金を払って作品を読むサイトなど、いろいろな形の「オンライン書店」がある。書名や著者名で本を検索できるサービスも多いので、読みたい作品を探してみよう。(Takayuki Masuda)

インターネット古書店案内

http://kbic.ardour.co.jp/~newgenji/oldbook/index.html



10万件のデータベースを利用しよう

本好きなら、絶版になった本を探して古本屋巡りをした経験があるはず。だが、お目当ての本がそうそう古本屋に並んでいるわけでもないし、山のようにある本の中から探すのも一苦勞なのだ。そんなときに、ふとインターネットで検索できたらいいなと考えてしまうのは私だけではない。

このサイトではそんなニーズに応えて、登録された古本屋さんの在庫を『スーパー源氏』と名付けられた古書検索エンジンで一括検索できる。データベースは10万件を超えているので、目的の本が見つかるだろう。検索した本はその場で注文を出すこともできる。

これぞインターネット古書店の決定版だ！

紀伊國屋書店

http://www.kinokuniya.co.jp/



おすすめ本は仮想書棚で

日本におけるオンライン書店のスタンダードといえるのが、この紀伊國屋書店のサイト。いわゆる本屋さんのホームページはインターネット上に数多くあり、もちろんそのほとんどで通信販売の申し込みもできるのだが、それに加えてプラスアルファのコンテンツを揃えているページとなると、数はぐっと少なくなってしまふ。

このサイトでは本の検索やオンラインマガジン、ベストセラー情報など、力の入ったコンテンツが揃っている。

本を実際に選ぶ『BookWeb』も秀逸で、実際に書棚をながめるような感覚で本を選ぶことができるのだ。もちろん、ここにはない本も、検索して注文することができる。

特集「秋の夜長に読書」

WWWで読める文学

オンライン書店

電子書店パピレス

http://www.papy.co.jp/



本のデータをオンライン販売

本を通信販売するのではなく、電子化された本をダウンロードして読むことができるというオンラインブックショップが、この電子書店パピレスだ。日本文学や海外文学、SF、ファンタジー、ミステリーなど、販売されている作品の幅も広い。作品は、テキスト形式やPDF、エキスパンドブックなどを利用して読むことができる。

オリジナル絵本 クリエイト・ア・ブック

http://www.md.xaxon.ne.jp/~crest/cab/



自分だけの絵本を作ろう

「クリエイト・ア・ブック」というのは、アメリカで生まれたオリジナル絵本のことだ。あらかじめ用意されたいくつかの物語をベースに、子どもの名前はもちろん友達や家族の名前、住んでいる町の名前を物語に挿入できる。パーソナルギフトとして生まれたこのクリエイト・ア・ブック、子どもの誕生日プレゼントなどにいかがだろうか。

マガジン・インターナショナル

http://www.alphacentury.com/magazine/jpn/



洋雑誌の通信販売

日本にもましてあらゆる分野の雑誌が豊富なのがアメリカの出版業界。このサイトではアメリカの雑誌を通信販売で購入することができる。何よりアメリカの雑誌を入手できる場所は少ないし、興味のある分野を英語で読むことで、アメリカの最新の情報やアイデアを吸収できたり、英語力のアップも図ったりできる。興味のある人は一度利用してみよう。

Bizseek

http://www.bizseek.gr.jp/book/



欲しい本を探してくれる

古本を探すとき、先に挙げた『インターネット古書店案内』を利用する方法もあるが、それも面倒くさいという人にはこちらを利用する手もある。このサイトに自分の買いたい本と希望の金額を登録しておくと、参加している古書店に声をかけて買いたい本を探してくれるというサービスだ。個人売買の仲介もしてくれるので、一度のぞいてみよう。

YOMIURI BOOK STAND

http://www.yomiuri.co.jp/bookstand/



新聞の書評を参考に本を選ぶ

毎日のように次々と刊行される本。本好きにとってはどれを読もうか頭を悩ませるところだ。そんなとき、参考になるのは新聞の書評欄だが、ここはそのインターネット版だ。書評委員の執筆する大型書評から、ちょっと気になる新刊本の短評まで、掲載された本はクロネコヤマトのブックサービスを利用してその場で買うこともできる。

amazon.com

http://www.amazon.com/jp/



使いやすい日本語ページが登場

オンライン書店ならばここ、というほどに有名なのがこの『amazon.com』だ。以前は英語版のページしかなかったのだが、最近になって日本語版のページもオープンし、より使いやすくなった。昔から世界最大級の洋書専門店として有名だったが、最近CDの販売も開始したので利用してみよう。

WHAT'S NEW 9 8 1 2

新着ページの中でも特に面白いページを紹介するこのコーナー。車や書籍、食品の通販サイトや、大物アーティストの公式ページなど、注目サイトが目白押し。今月も盛りだくさんでお届け!

ドルフィンネットホームページ

<http://www.dolphinet.ne.jp/>



【 全国から好みの車を検索 】

ドルフィンネットホームページは、中古車売買のガリバーインターナショナルの衛星を使った中古車販売サービス「ドルフィンネット」のデータを検索できるようにしたもの。会員登録は無料で、全国の支店から集められる月間数千台の車のデータを手軽に検索できる。年式や走行距離、傷の具合などを評価した100点式の点数も付いている。気に入った車は、ドルフィンネットショップの店頭にある専用端末で購入できる。

ミュージック・ブルバード

<http://www.musicb.com/>



【 待望の国内製品販売開始! 】

CDの通信販売も行う総合音楽サイト「ミュージック・ブルバード」が、国内盤の取り扱いを開始した。国内盤のオーダー受注などはN2K JAPANが行い、ユーザーへの商品発送は新星堂が行っている。現在日本国内で流通している17万タイトルをすべて取り扱っている。送料は国内どこからでも、何枚買っても380円と格安だ。検索機能も充実し、アーティストのインタビューも見られるなど、目が離せない!

三井観光開発

<http://www.mitsuikanko.co.jp/>



【 宿泊予約サービススタート 】

三井観光開発が、WWWサイトから宿泊予約のできるサービスをスタートした。予約できるのは、札幌グランドホテルをはじめとする全国18か所のホテルや旅館。問い合わせや空室状況(ただし旅館は不可)の確認もできるので、とても便利だ。ホテルの空室検索・予約サイトの「ホテルの窓口」(<http://hotel.aska.or.jp/>)と提携している。また、インターネット特別料金も用意されているので、一度のぞいてみよう。

One-line.com

<http://www.One-line.com/>



【 ウェブのキャンパスにみんなで絵を描こう 】

大日本印刷が、WWWを1枚のキャンパスに見立てて絵を描いていくコミュニケーションプロジェクト「One-line.com」をスタートさせた。Javaアプレットのバレットに参加者が思い思いに一筆書きの線画を描くと、グラフィックアーティストの前田ジョン氏がそれをつなげて作品に仕上げていく。世界中から1000万人の参加者を集めて、線画の総延長を「地球を一回り」させるのが目標とのこと。ぜひ参加しよう。

KDD Ce Mio

<http://www.cemio.kdd.ne.jp/>



【 KDDのショッピングモールがリニューアル! 】

KDDの女性向けショッピングモール「KDD Virtual World」が「KDD Ce Mio」(セ・ミオ)としてリニューアル。国内外の服やグッズのショップが並ぶ「Shopping」や、食にまつわるエッセイやレシピの紹介と食材販売の「POPOLO」など、内容は盛りだくさん。メールアドレスを登録すると、Ce Mioに関する最新ニュースを届けてくれる「Ce Mio ニュース」というサービスもある。

風待茶房

<http://www.watch.impress.co.jp/music/kazemachi/>



【 作詞家松本隆の ホームページオープン 】

現在まで数え切れないほどのミリオンヒットを世に生み出してきた作詞家松本隆が、自ら監修するオフィシャルホームページ「風待茶房」がスタート。本人執筆のコラムのほか、アーティストごとに分類された「松本隆詩集」や、松本隆をとりまく友人たち（ライター川勝正幸、かせきさいだぁなど）による連載などが繰り広げられる。はっぴいえんど時代からのファンはもとより、KinKi Kids で名前を知った人もどうぞ。

でじなみ

<http://nakajimamiyuki.cplaza.ne.jp/>



【 中島みゆきオフィシャルサイト 正式オープン! 】

長い間「準備中」になっていた中島みゆきのオフィシャルサイト「でじなみ」が、ついに正式オープンした。内容はプロフィールのほか、過去のアルバム全紹介や毎年恒例のコンサートシリーズ「夜会」の情報、お言葉集とも言うべき「魔女の辞典」など、注目コンテンツが目白押し。こちらは有料コンテンツで、12月末まではキャンペーン価格の月額400円、99年1月からは月額600円の利用料が必要だ。

Download ASCII

<http://download.goo.ne.jp/>



【 オンラインソフトの ダウンロードサービス登場 】

NTTアドとアスキーが、オンラインソフトウェアのダウンロードサービス「Download ASCII」をスタートさせた。これは検索・総合情報サイトの「goo」上に設けられ、ウィンドウズ用とマッキントッシュ用のソフトウェアを無償でダウンロードできる。gooの検索機能を使えるので、ソフト名や用途などで検索できるし、それぞれのソフトのページには解説文が付いているので自分の目的に合ったものを探せるぞ。

ワインダイレクト

<http://www.wine-direct.com/>



【 フランスワインの オンライン・ショップ 】

「ワインダイレクト」は、常時750アイテムを取り揃えているフランスワインのオンラインショップだ。ワインリストには1882年～1995年産のワインがずらりと並んでおり、1本から箱の単位で購入できる。また、「新着ワイン」のコーナーでは、話題性のあるワインを毎月期間限定で販売している。また、希少なワインをオンライン入札する「ワインダイレクトオークション」もあるので、ワイン好きは必見。

インターネットカレンダー1999

<http://www.rrm.co.jp/calendar/>



【 500タイトル以上の カレンダーを販売 】

毎年9月ごろから流通し始めるアーティストやキャラクターもののカレンダー。国内のアイドルやアニメ関係のものは数が多いが、海外の映画スターやスポーツ選手のものもなかなかお目にかかれぬ。そんなカレンダーを500タイトル以上も集めて通信販売しているのが「インターネットカレンダー1999」だ。インターネットだけの特価で販売しているので、好みのカレンダーを探してみよう。

本の探検隊

<http://tohan.gsquare.or.jp/>



【 本の情報サイトがリニューアル! 】

出版流通大手のトーハンの「本の探検隊」が大々的にリニューアル。無料の会員制サービスを開始してさらに便利になった。インターネットで注文した書籍は加盟店に届けられるので、最寄の店で受け取る(送料無料)か、書店からの宅配が選べる。興味を持っている分野の書籍を検索したり新刊を紹介したりする「エージェント機能」もある。検索・注文などの機能は、当初は専門書のためのスタート(以後拡大予定)。

きゃらWeb

<http://www.charaweb.co.jp/>



人気漫画家のキャラクターでグッズを作ろう

「きゃらWEB」では、竹本泉、美樹本晴彦、和田慎二、須藤真澄、島本和彦といった人気漫画家の作品を使ったグッズをオーダーメイドできるサービスを行っている。手順は画像データベースから作品を選んで作りたいアイテムを選択するだけで、オリジナルTシャツやマグカップ、マウスパッドなどを買えるのだ。商品の販売だけではなく、投稿コーナーやキャラクターで話すチャットコーナーもある。

タイタニック最後の日々

<http://titanic.pomato.co.jp/>



注目の写真展のオフィシャルサイト

98年に映画「タイタニック」が大ヒットしたことは記憶に新しいが、このタイタニックに事故の直前まで乗船していた写真家フランク・ブラウン神父の作品展が行われる。11月14日～23日銀座ソニービルを皮切りに、99年5月中旬まで全国主要都市を巡回する。11月1日オープンオフィシャルサイトには、実施会場・日程といった写真展の最新情報のほか、会場で販売する商品の通信販売コーナーなどがある。

HONDA S2000

<http://www.honda.co.jp/S2000/>



ホンダのオープンカーの最新情報

本田技研が創業50周年を記念して作るオープンスポーツカー「S2000」。そのプロトタイプの情報満載されたホームページが公開された。多数のイメージ写真のほか、開発コンセプトや搭載されている最新技術の紹介など、クルマ好きにはこたえられない情報でいっぱい。また、メールアドレスなどを登録すると最新の情報やオリジナルCGムービーのダウンロード情報をメールで配信するサービスも行っている。

松井秀喜野球の館

<http://www.hideki.co.jp/>



松井選手のすべてがわかる

全体的に元気がなかった98年の読売ジャイアンツにおいて、一人気を吐いた感のある「ゴジラ」こと松井秀喜選手。このオフィシャルサイトには、彼のプロフィールやフォトギャラリー、各種記録のほか、松井選手の故郷に建てられた記念館「松井秀喜野球の館」の紹介などが掲載されている。来シーズンからは松井選手本人からのメッセージも掲載されるとこのことなので、要チェックだ。

Music Talks '98

<http://www.toshiba-emi.co.jp/musictalks/>



東芝EMIの注目アーティストが勢ぞろい!!

レコード会社の東芝EMIでは、主要ラインナップを紹介するマスコミ向けイベント「Music Talks」を毎年開催している。一般には非公開のイベントだが、なんと今年はインターネットで一部が公開される。今年は注目の新人の椎名林檎や、フェイ・ウォン、マキシ・プリーストといった大物アーティストも多数参加。各アーティストの情報やサウンドクリップのほか、ライブ映像のリアルビデオもあるので、必見!

PC DOMAIN

<http://www.pc.mycom.co.jp/>



パソコン関連ニュースサイト誕生

毎日コミュニケーションズ社の出版事業部のサイトが「PC DOMAIN」としてリニューアルした。コンピュータ関連のメール配信サービスのWWW版「PC WORK! HOT MAIL on the Web」や、マッキントッシュ専門誌MacFanのサイト「MacFan Web Version」などがある。このほかにも、将棋や囲碁、麻雀のインターネット対局ができる有料コンテンツ「TAISEN」や将棋情報、競馬情報などもあるぞ。

Transfer International

<http://w3.mtcj.or.jp/~tnc/nae/top.html>



【 ニューヨークのブランドショップ 】

ニューヨークのソーホーにあるブランドショップが、日本人向けに通信販売のホームページを公開した。扱っているのはサンプル品や撮影で使用された品、新品、中古品などさまざまで、手頃な価格設定になっている。グッチやプラダなどの高級ブランドがレディース、メンズともに揃う。販売対象は無料のメーリングリストの会員に限定されているので、一度ホームページをのぞいてみよう。

光ショップ

<http://www2.hkr.ne.jp/mall/>



【 国内最大の有田焼通販コーナー登場 】

プロバイダーの光ネットが運営する通信販売モール「光ショップ」の中に、国内最大規模の有田焼通信販売コーナーがオープンした。商品点数は1000点と、他に類を見ない品揃えだ。商品は色や模様、価格、種類などから検索でき、写真も見ることができる。皿や茶碗、湯呑や急須などが揃っているので一見の価値ありだ。支払い方法は、事前振り込みと電子クレジットシステム「アコシス」から選べる。

日本旅行

<http://www.nta.co.jp/>



【 オンライン宿泊予約システムスタート 】

日本旅行が、オンラインでホテル・旅館の空室の照会・予約ができるシステム「I-NETクーポン」のサービスを開始した。厳選した全国400軒の宿をリアルタイムに予約できる。決済方法には日本初のコールバックシステムを採用。WWW上で予約確認ボタンを押すと、ユーザーが指定した電話番号と時間に自動的に電話がかかり、担当者によってクレジットカード番号の確認と行程のカウンセリングが行われる。

オーストラリア政府観光局

<http://www.australia.com/>



【 ATCサイトに日本語版ページが登場 】

オーストラリア政府観光局（ATC）のホームページに、日本語版が登場した。トップ画面の「CUSTOMISE」ボタンを押して「JAPANESE」を選択すると、日本語で表示される。「エリア別ガイド」、「テーマ別ガイド」、「旅のマメ知識」などのコーナーがあるので、2週間に1回更新されるので、いつも新しい情報が見られる。また、「資料請求」のセクションでは日本語のガイドブックを申し込める。

NIFTY MUSIC WEB

<http://www.nifty.ne.jp/musicweb/>



【 総合音楽専門サイトがスタート 】

ニフティが総合音楽専門サイトをスタートした。これはニフティサーブの会員に限定しない、インターネット上のサービスだ。内容は、邦楽を中心とした「MUSIC CHANNEL」と、メール配信サービス「MUSIC MAIL」。インタビューやライブの様態をリアルビデオで提供したり、全国のFMラジオ曲のランキングを掲載したりと盛りだくさんだ。今後オンラインショッピングやフォーラムなどのサービスも提供される予定だ。

熱海ニュース

<http://www.tabijozu.ne.jp/~atami/>



【 熱海のお役立ち新鮮情報が手に入る 】

国内旅行情報の総合サイト「たび上手」の中に、温泉で有名な熱海の情報を集めた「熱海ニュース」が開設された。これは熱海観光協会が運営しているもので、名物の花火大会や毎日の釣り・ダイビングの情報や、イベント、祭りなどの年間カレンダーも見られる。姉妹サイトの「やど上手」から旅館やホテルの予約もできるので、イベントやレジャーの情報をチェックして行ってみよう。

高木虎之介サポーターズクラブ

<http://www.so-net.ne.jp/toranosuke/>



虎之介選手を応援しよう!

11月1日に開催されるF1の鈴鹿グランプリでの活躍が期待されているティレルの高木虎之介選手。その高木選手のオフィシャルページが、So-netの情報ページに仲間入りした。内容は選手やF1の最新ニュース、過去の全成績、レース結果速報など、F1ファンにはうれしい情報が詰まっている。また、スポーツライター大串信氏の書き下ろしコラムやカメラマン澤田賢志氏による現地レポートもあるので必見だ!

土佐黒潮市場

<http://kuroshio.net/shop/>



新鮮な名産品を産地直送で!

高知県のバーチャルモール「土佐黒潮市場」がリニューアルオープン。これまで紙で提供していた「土佐黒潮市場ふるさとカタログ」に掲載されていた商品200点が、すべてインターネットでも買えるようになったのだ。販売しているのは土佐酒や菓子、海産物などの食品のほか、備長炭や竹を利用した健康グッズなどさまざま。カタログを見ているだけでも楽しい。回答するとプレゼントをもらえるアンケートもある。

ほんのもり

<http://emall.market.ne.jp/hon-no-mori/>



名作絵本や実用書を販売中

サイバーモール「イーシーギャラクシー」に、書籍の通販コーナー「ほんのもり」が登場した。扱っているのは「ぐりとぐら」などの名作絵本や、「ポケモンをさがせ!」などの仕掛け絵本、ドラえもんといっしょに勉強できる「ドラゼミ・ドラネットボックス」などの子供向けの本をはじめ、料理本やマナー集、育児書などの実用書など。支払い方法は、振替用紙による後払いが宅配便の代引きとなる。

歴史から学ぼう

<http://www.wnn.or.jp/wnn-history/>



日本の歴史が一目でわかる

NTTのWNN(ワールドネイチャーネットワーク)シリーズに、日本の歴史を探访するサイト「歴史から学ぼう」が登場した。縄文時代から幕末まで、日本の歴史をまとめている。文化庁や江戸東京博物館、大手出版社などが制作に協力しているので、内容の確かさはお墨付き。漫画やイラストを多用しているので、子供から大人まで楽しめる。チケットプレゼントや発掘アルバイト情報もあるので要チェックだ!

闇ROUTE倶楽部

<http://www.kuroyume.co.jp/>



人気ユニット「黒夢」オフィシャルサイト

テレビCMなどでもおなじみの人気ユニット「黒夢」の公式サイト「闇ROUTE倶楽部」が11月の本格オープンに向けてプレオープンした。これは有料の会員制サイトで、会費はビットキャッシュで支払う。現在のところ、「会員限定エリアお試しコース」が1日100クレジット(ビットキャッシュの単位)で公開されている。本オープンの際は料金が改定される予定。ファンクラブの紹介とリンク集は無料で見られる。

デル・アウトレット

<http://www.dell.com/jp/>



人気のコンピュータをさらに安く!

デルコンピュータが、返品パソコンの直販サービス「デル・アウトレット」を開始した。デルではパソコンやサーバーの直販サービスを行っているが、発注された製品がクーリングオフの期間中に返品されたものを販売している。もちろん、完全な動作検証を確認した「新装整備品」なので、すべての製品に通常製品と同じサービスとサポートが提供される。購入できる製品と価格は毎日変わるので、チェックしよう。

MSN Web Events

<http://webevents.msn.com/>



メディアプレーヤー 対応サイトを紹介

マイクロソフトが、音声やビデオなどのストリーミングコンテンツを提供しているサイトのガイド「MSN Web Events」をスタートさせた。これはマイクロソフトのプラグイン「メディアプレーヤー」に対応したコンテンツを集めたもので、「audio/video」、「radio」、「news」というように、種類別に紹介されている。キーワードでサイトを検索できる機能もあるので、こちらも利用してみよう。

インタラクティブ玩具店

<http://www.sme.co.jp/gangu/>



ショックウェブの 玩具で遊ぼう

ソニー・ミュージックエンタテインメントが、10月21日にCD-ROM「インタラクティブ玩具店」を発売。その公式サイトでは、CD-ROMに収録されている玩具(ゲーム)の一部が公開されているのだ。遊び方は、ひたすらクリックするだけでとにかく簡単。まずはキャラクターのリアクションを楽しもう。CD-ROMには初回生産分にゲームのキャラクター「あうちくん」の人形が付いてくるのでこちらもどうぞ。

TRC図書館流通センター

<http://emall.justnet.ne.jp/shop/trc/>



【自然文による書籍の検索が可能に】

JustNetのショッピングモールに、自然文から書籍を検索できる書籍専門のオンラインショップ「TRC図書館流通センター」がオープンした。ジャストシステムが開発した検索システム「ConceptBase」の技術を利用したもので、著者名や書名を正確に知らなくても、「ホームページを簡単に作成するためのノウハウ」といった自然文を入力すると目的の書籍を探し出すことができる。

Dreamcast

<http://www.sega.co.jp/dreamcast/>



発売目前のドリキャスト情報を 手に入れる!

11月27日の本体発売を目前に控えたセガのゲーム機「ドリームキャスト」。強力な通信機能も付いているので発売が楽しみだが、公式サイトには本体の基本的な情報のほか、各タイトルの発売スケジュールやイベントの情報が掲載されている。ソフトタイトルやテーマごとに開設されている「伝言板」のコーナーは、ファンとの熱い書きこみでいっぱい。ここで意見や情報を交換しながら発売を待とう!

スカイソフト洋書ショップ

<http://www.sky.co.jp/>



【洋書の購入が手軽になった!】

インターネット洋書販売の「スカイソフト」がサービスを強化。これまでは注文した書籍を提携書店の店頭で受け取る方式だったが、近くに書店のない地域では宅配サービスを受けられるようになった。さらに、受け取り店舗も文教堂書店に加えて旭屋書店が利用できるようになったので便利だ。また、近々米国を中心とした英語雑誌の取り扱いも開始される予定なので、こちらも要チェックだ。

デリバティブTV

<http://www.derivatv.com/>



WWW連動の 視聴者参加型TV番組

テレビ東京系列でスタートした「デリバティブTV」は、ニュースから派生したさまざまなトピックスを予想する視聴者参加型番組だ。このサイトではユーザーがクイズに参加して月間のポイントを競う。リアルプレイヤーを使って番組のダイジェストを見られるので、放映されていない地域の人や、放送を見逃してしまった人でも参加できる。月間順位が高ければ、スポンサーから賞品が授与される。挑戦しよう!



1 【音楽】

ボサノバ

今年で生誕40周年を迎える「ボサノバ」。一口にボサノバといってもジャンルはかなり多岐にわたる。それぞれの視点からおすすめのページを選んだので、ボサノバ入門の端緒となれば幸いだ。(中村滋)

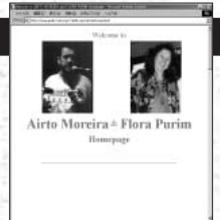
Minha Saudade

<http://www.asahi-net.or.jp/~ew2a-ab/bossa/>
こちらは「あべさん」によって運営されているボサノバページだ。全体的に温かみのある感じを抱かせるページ作り。上に紹介したAKIKOさんのページと似たイメージで、こちらもおすすめできる。メーリングリストやおすすめレコードの紹介、掲示板などがあり、リンクも充実している。



AIRTO MOREIRA and FLORA PURIM

<http://www.asahi-net.or.jp/~uh6k-ogr/af/welcome.html>
ボサノバの側面でもあるブラジリアンジャズや、フュージョンの世界における中心人物であるアイアト・モレイラとフローラ・ピュリム夫妻についての世界屈指のサイト。これが日本人の大西さんによって運営されていることから、日本におけるブラジル音楽の評価の高さをつかみ、知ることができるのではないだろうか。



ELSUR Record

<http://www.basscult.com/elsur/>
ブラジルレコードを豊富に扱うレコード屋さんのページ。ボサノバの古い音源はあまりCDやLPで再発売されず、多くの名盤が日の目を見ない現状においては、レコード集めはコレクターの宿命といったところだろうか。捜しものがあれば希望も聞いてくれるようなので、一度サイトをのぞいてみよう。



Brazilian Vibes

<http://web.kyoto-inet.or.jp/people/shigeman/Brazil.html>
ボサノバというよりは、むしろその延長線上にあるブラジリアンジャズや、ボサノバテイストを含んでいるさまざまな他ジャンルの音楽にも注目し、今日のブラジルレコードに焦点を当てたページ。今もっとも熱心なコレクターが存在するジャンルであり、その情報源たらんと切琢磨している。



Brazilian Vibes -dois-

<http://web.kyoto-inet.or.jp/people/shigeman/Bossa.html>
上記のページの第2弾であり、さらに発展させたもの。CDのライナー・ノートも手がけている藤本賢一氏による隠れた名盤紹介連載「TURMA DA BOSSA」やコラム、レビュー、掲示板などがある。中身の濃さや情報量の多さは、このジャンルにおいて随一で、日々このジャンルにおける強者が集っている。



Clube do Tom (Antonio Carlos Jobim)

<http://nortemag.com/tom/e.index.html>
ボサノバに欠くことのできない人物を2人挙げるとすれば、それはジョアン・ジルベルトであり、そしてもう1人がアントニオ・カルロス・ジョビンであるというのは、衆目の一致するところだろう。ジョビンの作品一覧や詩の一部、写真などが紹介されているページで、とても充実した内容だ。今は亡きジョビンに思いをはせながら……。



Rudy's Corner

<http://www.rudyscorner.com/>
日本人にとってボサノバといえば、一番馴染み深いアーティストはセルジオ・メンデスではないだろうか。彼の作品「マシュケ・ナダ」は日本国内でも大ヒットし、大変人気があった。そんな「セルメン」を中心に、A&Mレーベルのほかのアーティストについても取り上げているのが、このページだ。



Brazilian Music UpToDate

<http://www.uol.com.br/uptodate/>
ボサノバやブラジル音楽全体を扱っているブラジルのオンラインマガジン。今も現役で活躍しているかつての大御所のインタビューや記事が掲載されている。また有名なシンガーのバイオグラフィーやブラジル音楽界のニュースなども掲載されていて、定期的に更新されているようだ。



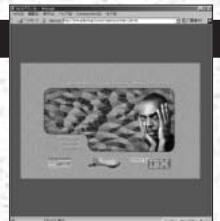
Images of Brazilian Music

<http://brazilonline.com/mluiz/>
ブラジル音楽の有名人の写真を集めたページ。在りし日のエリス・レジーナやジョビンの貴重な映像を見ることができ、ボサノバ全盛期の映像は入手が困難で、なかなか日本では見ることができないが、地球の反対側のサイトでこういう画像が見られるのも、インターネットの醍醐味の1つだと言えるのではないだろうか。



The Gilberto Gil Web Site

<http://www.GilbertoGil.com.br/>
ボサノバやMPB、トロピカリズムの旗手であるアーティスト、ジルベルト・ジル本人のページ。今までの作品や生い立ちなどが詳しく掲載されているのも、オフィシャルサイトならではの。ブラジル音楽のアーティストがここまで積極的にインターネットの世界に進出するのも希なことだが、これも彼の革新性のたまものなのだ。



2 【スポーツ】



ボウリング

スポーツの秋。何かスポーツをしてみようかなという貴方。ボウリングはどうか？誰でもできる手軽なスポーツだが、実際は奥の深い、長く楽しめるスポーツなのだ。そんなボウリングの楽しみ方を教えてくれるページを集めてみた。(鷹岬翔)

プロボウリング情報

<http://www.asahi-net.or.jp/~td6h-sozw/>

塩澤広典プロ(22期)が主宰するページ。プロトーナメントのスケジュールや結果を見ることができる。最新のプロの大会情報は、こちらで収集できるだろう。また国内だけでなく、アメリカPBA(プロボウラーズ協会)の情報や半井清プロが率いる「半井グループ」所属プロの紹介もあり、プロボウリングファンなら要チェックだ。



Japan Bowling Net

<http://www4.justnet.ne.jp/~koji7/>

国内・国外のトーナメント情報が満載のページ。速報性も高く、ボウリング関連サイトへのリンクも国内外問わずに多数あるので、情報を集めるのに手ごろな入り口になるサイトだ。禁止薬物などについて解説した「ドーピング」に関するページは、スポーツする人は一度目を通しておく必要があるだろう。



Nobuyuki Shiraki's Bowling Course

<http://www-lab25.kuee.kyoto-u.ac.jp/member/shiraki/bowling.html>

某国立大学在籍中の白木さんによる「ボウリング講座」のページ。テキストだけでなく図解や絵を十分に使うことで、わかりやすい講座になっている。初心者から上級者まで、参考になる部分が多いと思う。講座の項目が「マナー編」で始まるところに、製作者の姿勢が見えて好感が持てる。



カッパのホームページ

<http://www.urban.ne.jp/home/kappa/>

岡山でボウリング場にお勤めのカッパさんによるページ。センター勤務で日々さまざまなボウラーに出会っているせいか、こちらの講座もわかりやすく、それでいてマニアックな部分も取り上げる幅の広さがある。上級者でも十分楽しめる。最近更新されていないようなのが、ちょっと心配。



かよページ

<http://www.venus.dti.ne.jp/~pxm04010/>

北海道の女性アマチュアボウラーかよさんのページ。本当はれっきとした競技ボウラー(国体出場経験あり)であり、本人の戦績などもあるのだが、それ以上にボウリング関係以外のページのほうが、はるかに面白いというサイト。とりえず、「日記」と「ぼえむ」のページは必読だ。



Aida's HpmePage

<http://www.bnn-net.or.jp/~aidabowl/>

PBAメンバーであり、「ボウリングマガジン」誌でのレーンコンディションやボールに関する科学的解説でおなじみの相田能孝さんのページ。コンピュータを使ったさまざまなシミュレーションからなる理論は、従来の勘と経験による攻略法を覆すものである。最新のボウリング理論を知りたい人は必見。



東京ボウリング場協会ホームページ

<http://map.toppan.co.jp/custom/BOWL/top.html>

東京都内のボウリング場を地図から探せて、詳細な情報が見られる「東京ボウリングMAP」がメインだ。ほかに「ボウリング史料館」の紹介ページもある。最近では、多くのボウリング場がホームページを開設しているため、自分の地元のセンターを探して情報を収集してみるのも楽しいだろう。



PBA Tour

<http://www.pbatur.com/pbatour/home.asp>

やはり、なんと言ってもボウリングの本場はアメリカ。そのアメリカのプロボウラーズ協会(PBA、Professional Bowlers Association)ツアーのページ。多少の英語力は必要だが、最新のツアー情報が得られるのは魅力。スケジュールや選手のプロフィールもあり、お気に入りのPBAプロの動向を知ることができる。



JAPAN SPORTS MAGAZINES

<http://www.bbm-japan.com/>

月刊の専門誌「ボウリングマガジン」を出版しているベースボールマガジン社のページ。「ボウリングマガジン」誌の最新号の表紙と目次のみを見ることができる。購読の申し込みも可能。しかし、インターネット時代なのだから、もっとメディアミックスに力を入れて欲しいところだ。



NIFTY SERVE ボウリングフォーラム

<http://www.nifty.ne.jp/forum/fbowling/>

NIFTY SERVEの「ボウリングフォーラム」のページ。競技ボウラーはもちろん、趣味や遊びとしてボウリングをしている人にも満足してもらえるフォーラムを目指している。NIFTY SERVEのIDとパスワードがあれば、WWWブラウザのままフォーラム会議室に入り、読んだり発言したりすることができる。



Scratch(総本部)ホームページ

<http://www.fin.ne.jp/~sho/>

全国各地に支部を持つオンラインボウリングチーム「Scratch」のメインページ。それぞれの地域で活発に練習会やミーティングが行われている。一緒にボウリングをする仲間を探している人は、ここから自分の地域の支部ページに進み、積極的にオフライン会に参加してみてもいいだろう。初心者、ハウスボウラー大歓迎。



INTERNET
YELLOW
PAGES

PAGES

うちの音楽箱



3 【コンピュータ】

MIDI

今、インターネットで「MIDI」が熱い！
ハイクオリティーな音で、数々の曲が簡単にページ上で入手できるのが魅力だ。数あるMIDIのページの中でも、聴きごたえのあるMIDIデータが多いところをピックアップしてみた。
(Mr.OK)



<http://www.pluto.dti.ne.jp/~uttchy/>

オルゴール作品をはじめとして多彩なジャンルの曲が聴けるページ。特にオルゴール曲は逸品！オルゴールの音を活かした明るくかわいい曲や綺麗なメロディーの曲が数多くある。しかも、このページではMIDIデータの無料貸し出しをしている。気に入った曲を自分のホームページで鳴らすこともできるのだ！

Eternal Wind

<http://www6.big.or.jp/~ewind/>

あらゆるジャンルのMIDIデータの投稿や情報、コミュニケーションのためのサイト。アニメやゲームミュージックのMIDIデータの量は、ほかのサイトと比べても群を抜いている。邦楽や洋楽などの曲も揃っているので、MIDIファイルが欲しいのなら、まずこのサイトに行ってみることをおすすめする。



T ROOM

<http://ha2.seikyuu.ne.jp/home/Curren/>

「戦場のメリークリスマス」や「スターウォーズ」などの映画音楽が聴けるサイト。掲載されているのは有名な映画音楽が多く、映画に詳しくない人でも楽しめる内容だ。ほかにも「太陽に吠える！」などいろいろなTVのテーマ曲やポップスも聴けるようになっているので、ぜひ行ってほしい。



Modin's MIDI Collection

<http://www.kt.rim.or.jp/~moclin/>

バッハやショパンなどのクオリティーの高いクラシック曲が多数あるサイトだ。「音楽の父」バッハの371のコーラル全曲や、キリスト教讃美歌もある。クラシック曲もすばらしいのだが、オリジナル曲のほうもおすすめしたい。すばらしい曲ばかりだ。音楽好きなら一度は行ってみたいサイトである。



Yoshi's Jazz midi

<http://www.na.rim.or.jp/~shouko/>

なんといってもジャズの曲のデータが豊富だ。スタンダードな曲はほとんどおさえているといっても過言でないであろう。モダンジャズやラテンジャズなどのオリジナル曲もあるので、ジャズ好きは必ず楽しめるサイトだ。このサイトに行けば、クオリティーの高い曲を楽しめるだろう。



KKSHI Maniac WORLD

<http://home.interlink.or.jp/~kkshi/>

ハードロックやロック、ポップスのMIDIファイルが中心のページだ。ハードロックではレッド・ツェッペリンやジュダス・プリーストをはじめとする洋楽が多い。ポップスではサ・ビートルズの曲もある。掲載されている曲も有名なものばかりで楽しめるサイトだ。洋楽ファンは必見のサイトだ。



MIDI PAL

<http://www.midipal.co.jp/>

ありとあらゆるジャンルの曲がダウンロードできる有料サイト。電子マネーなどを利用して料金を払うので、簡単で便利。カラオケデータもダウンロードできるのでパソコンでカラオケをしたい人は必見だ。MIDIデータを聴く方法やカラオケをする方法も載っているので、初心者も安心できるサイトだ。



Falcom

<http://www.falcom.co.jp/>

サウンドのクオリティーの高いゲームソフトで有名な「日本ファルコム」のサイトだ。MIDIのページでは、ゲームミュージックのMIDIコレクションのサンプルを聴くことができる。サンプルといっても十分聴きごたえのあるものばかりだ。普段はあまりゲームをしない人も楽しめるだろう。必見！



YAMAHA

<http://www.yamaha.co.jp/>

MIDIといえばこのヤマハのサイトを紹介しないといけないだろう。MIDIを楽しむためのプラグインソフト「MIDPLUG for XG」はもちろん、「初級までい講座」もあるので、MIDI初心者の方は行ってみたいだろう。ほかには、フリーのMIDIファイル集やMIDI関連のサイトのリンク集もある。



COMPUTER MUSIC CENTER

<http://www2.next.ne.jp/music/>

MIDIなどの演奏データを掲載しているページを探すための専門サーチエンジンだ。専門のサーチエンジンということで、検索結果も詳しくわかりやすいものになっている。便利で使いやすい検索サイトだ。聴きたい曲を探したい場合は、まずこのサイトで検索してみることをおすすめする。



SOUNDS GATE

<http://www.asahi-net.or.jp/~rm2h-ari/>

インターネット上のMIDIファイルを、曲順を自分でプログラミングして演奏する機能がある一風変わったサイトだ。この機能のすばらしいところはブラウザだけでプログラミングして演奏できることだ。アドレスを指定するだけなので、わざわざダウンロードする必要がないのが便利だ。ほかにもMIDIファイルのあるリンク集もある。



4 【エンターテインメント】



脱力サイト

実用だのお得だのお役立ちだのといった単語とは無縁な、ええ塩梅に力の抜けたホームページたちをご紹介します。連日のネットサーフでお疲れのアタマを呑気にときほぐしてください。

(みやしたゆきこ)

「島の孤独」~邦楽百選

<http://maagon.com/hougaku/>

「不完全なMIDIシーケンスを開くと、時に作者の意図せざる音色で鳴り出すこと」があり、「ギターは三味線の音に」、「管楽器は尺八の音に」、「鍵盤楽器は琴の音に」変換されてしまうことがあるという。そこで、そういったMIDIファイルばかりを集めたのがこのページ。まずはご一聴あれ。邦楽(?)の奥深さに触れてみよう。



寒い部屋の会の小部屋

<http://www.kt.rim.or.jp/~shiihara/sugoiheya.html>

突然だが、君の部屋は散らかっているか? そうか、散らかっているか。が、しかーし! 引出しあけっぱなし? ゴミも本も食べ物もごちゃに積み重ねてる? 床は見えてる? いや、そ、そこまでは... てなわけで、まずはこのページのすさまじい部屋画像をどうぞご堪能いただきたい。このページを参考に、更に研鑽を続けるよーに。



ストレッチマン Fun Page

<http://www02.so-net.ne.jp/~shimada/tv/stretch/>

今この日本を救えるのは、小淵首相でもウルトラマンでもない。そう、ストレッチマンその人である。どんな難問もストレッチ体操1つでたごころに解決する「グルグルバックン」(NHK教育)に彗星のごとく登場した最強の男! ストレッチマン情報がコワイくらいにギッシリ詰め込まれたこのページでキミもストレッチマンと握手!



味噌汁の鉄人

<http://www.regat.com/masa/miso/>

オリジナル味噌汁のレシピが写真とともに紹介されている。「フツの料理ページじゃん」とガッカリする前とにかくアクセスしてほしい。「しばづけと水ようかんと玉ねぎの味噌汁」「豆乳とチョコボールと大根の味噌汁」などなど、タイトルを読むだけで震えがくるようなオソロシ味噌汁がズラリ。孤高のオリジナル味噌汁道まっしぐら。感服。



愛とちんしゃ

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand/4955/>

ことあるごとに陳謝する低姿勢ページ。フラッシュによる動画コンテンツがいろいろあるが、クルルの対極にあるフラッシュの使い方がこれだ。キャラクターがかわいい動画面「いぬものがたり」、絶対使い道のない動画素材、やっているかどうかわからない店にチャレンジする「チャレンジ魂」など、脱力感大爆発。



絵版 伝言ゲーム

<http://as2.c.u-tokyo.ac.jp/~morimon/EDENGON/>

JavaスクリプトとJavaアプレットを利用した「絵版伝言ゲーム」のページ。前の人が描いた絵を一定時間見た後で、記憶だけに頼ってその絵をまねて描くというゲーム。ブラウザで直接お絵かきできる。参加するのもちろん楽しいが、「絵版伝言」の履歴をたどるだけでも笑える。どうしてこの絵がこんなことに?



すきすき目薬

<http://www2f.biglobe.ne.jp/~comet/megusuri/>

「日本唯一の目薬アナリスト」を自称する作者による、国内唯一(世界唯一?)の目薬マニアのページ。過去使用目薬一覧、目薬リンクといったデータは当然としても、目薬グランプリ、すきめく掲示板(「すきすきめくすり」で「すきめく」!)なんていうコーナーまで用意されているのには、思わず脱帽。嗚呼、目薬好きに幸あれ!



大嘘百貨店

<http://village.infoweb.or.jp/~fwba0050/index2.htm>

古来、嘘つきは泥棒のはじまりなどと言われてきたわけだが、なぜか泥棒になることなく、インターネットを通じて世界にただひたすら大嘘ばかり発信しているという、おそろべ人間がいる。アルキメデス曰く「良質な嘘は世界を制する」。って、これも嘘だけど。虚実の間をさまようひとときをどうぞお楽しみあれ。



うろおぼえ友の会

<http://www2.cjn.or.jp/~kennel/urooboe/>

有名なキャラクターのイラストを記憶だけに頼って描く。ただそれだけのことなのに、どうしてこんなに笑えるんだろう。浦安にいるデカイネズミも鬼太郎の仲間の卑怯なアイツも日曜の夕方に会える年をとらない姉さんも、みんなみんな妙な味。投稿も募集中。投稿作品もいずれ必らぬグレートなうろおぼえ具合がナイス。



Soft Page

<http://www.alles.or.jp/~kurage/>

「ソフト」といってもフリーだのシェアだのという単語とは無関係に、ひたすらに柔らかい生物を愛でるページ。作者は特に海の生物がお気に入り。トップページに記された可愛い女の子にじゃれつくナマコの図にいたっては、思わずへなへな。「もし、どこかで彼らに出会ったらとりあえず触ってみましょう」だって。ううむ。



うずまき星人地球侵略計画

<http://www.uzumaki.com/>

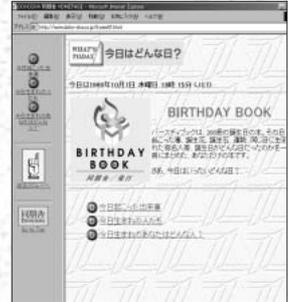
君はうずまき星人を知っているか。なんと状の頭部をもつ恐ろしいヤツだ。このページではうずまき星人の目撃情報、極秘画像、解剖報告、うずまき星人をいじめたりかやいがあったりできる生態実験室など、その恐ろしい地球侵略の実態を暴き、全人類に警告を与えている。うずまき素材集やうずまきグッズ販売もあるよ。



今日はどんな日?

<http://www.doho-sha.co.jp/frame01.html>

「ある日」についてのデータが1冊にギュッと収められている同朋舎の「BIRTHDAY BOOK」。書籍には誕生花や花言葉、星占い、友人や恋人の相性などがまとめられているが、WWW版はいたってシンプル。「今日起こった出来事」、「今日生まれの人たち」、「今日生まれのあなたはどんな人?」のコーナーがある。



5【文化】

暦

「今日は何の日?」というテーマのサイトには、その日に歴史上で何が起こったのかや、誕生日の有名人などが網羅されている。まずは自分の誕生日からチェックしてみよう。

きょうはどんな日?・きょうの人

<http://www.kaiseisha.co.jp/kaisei/home.nsf/today/today>
子供向けの書籍を出版している信成社のページには、暦や歴史についてやさしく解説した「きょうはどんな日?・きょうの人」のコーナーがある。「きょうの人」には、その日に生まれた(もしくは没した)作家や偉人が紹介されている。カレンダー形式でバックナンバーも検索できるので、こちらものぞいてみよう。



今日は何の日

<http://www.php.co.jp/>

PHP研究所のトップページの下の方にある「今日は何の日」のアイコンを押すと表示される。年中行事やお祭りのほか、海外の記念日関係のデータもカバーしてあるので、仕事の役に立つかも。毎日チェックするのが面倒という人には、月~金曜日の毎日データを配信してくれる「今日は何の日 電子メールサービス」がオススメ。



日本ネットTODAY

<http://www.nihon.net/today/>

「日本ネットTODAY」のページには、その日の暦や天気予報、前日の株式や為替のデータがざっくりとまとめられている。バックナンバーもあるので、過去を振り返るのにもってこいだ。毎月のカレンダーが表示されているうえに、肩のこらないコラムもあるので、WWWブラウザのスタートページにしてみるのもいいかも。



歴史データベース on Web

<http://macao.softvision.co.jp/dbpwww/>

約40000件もの世界の歴史上のできごとをまとめた強力なデータベース。検索は年代(西暦/和暦)や国のほか、キーワードでも検索できるというスグレモノだ。日付を入力すれば「この日のできごと」も検索できる。資料不足で日付が特定できないできごとでも一覧できるので、知っているデータがあったら協力してあげよう。



This Day In History

<http://www.historychannel.com/thisday/>

米国のテレビネットワーク、その名も「History Channel」では、オフィシャルサイト内に「This Day In History」というコーナーを設けている。さすがテレビ局だけあって、関連ニュースがリアルビデオで見られるようになっている。「車の歴史」や「経済の歴史」など、細かいジャンルに気を配っているところもすごい。



Movie History : IMDb

<http://us.imdb.com/M/on-this-day>

映画情報サイトのIMDbには、その日に「生まれた」、「没した」、「結婚した」映画関係者のリストが表示される「Movie History」のコーナーがある。俳優/女優、監督、制作スタッフの名前をクリックすれば、生年月日と出身地、関連サイトなどのバイオグラフィーのほか、その人が関わった作品のリストが表示される。



Today in History

<http://lcweb2.loc.gov/ammem/today/today.html>

米国の国会図書館のサイトにも、「Today in History」のコーナーがある。米国の歴史上のできごとが、文中にハイパーリンクを多用して、収蔵されている書籍や写真などのデータを交えて紹介されている。その日に国会図書館で行われる講演会や朗読会などのインターネット中継もあるので、本好きはチェックしてみよう。



This Day in Music

<http://www.billboard-online.com/thisday/thisday.asp>

レコードの各種チャートで有名なビルボードのサイトでは、その日に起きた音楽界の歴史上のできごとを年代順に見ることができる。アーティストの誕生日や、その日に初めて1位に輝いた曲などがわかる。また「1年前」、「5年前」、「10年前」のトップ100チャートも見られるので、これは文句なく面白いぞ!



Today in History : Associated Press

<http://www.capitolhillblue.com/history.htm>

米国最大の通信社「AP通信」のサイトは、さすがに社会派だ。米国だけではなく、その日に起きた世界中の歴史的な事件を網羅している。「Today's Birthdays」の欄で、その人の簡単な説明と今年で何歳になったかが明記されているあたりは、芸が細かいし、バックナンバーが検索できないのが少し残念なところだ。



Famous Birthday

<http://www.famousbirthdays.com/>

「誕生日カード」に「同じ日に生まれた有名人」、「お誕生日おめでとうクーポン」などなど……とにかく誕生日に関する情報がギューギューにつまったサイトが「Famous Birthday」だ。年号や日付で誕生日を検索できるので、まずはここからやってみよう。「クリントンスキャンダル関係者の誕生日一覧」があるあたりはさすが。





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp